



平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 エクセディ

コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 春生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務企画本部長 (氏名) 豊原 浩

TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	99,132	1.8	8,665	24.8	7,637	30.2	4,504	33.3
23年3月期第2四半期	97,384	50.2	11,520	688.8	10,945	516.0	6,751	958.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 4,745百万円 (22.6%) 23年3月期第2四半期 6,129百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	93.29	
23年3月期第2四半期	138.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	165,312	119,593	68.1	2,338.85
23年3月期	164,416	116,819	67.0	2,279.57

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 112,641百万円 23年3月期 110,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		20.00		30.00	50.00
24年3月期		25.00			
24年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	1.8	18,000	15.9	16,500	20.8	10,000	23.2	207.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	48,593,736 株	23年3月期	48,593,736 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	432,570 株	23年3月期	288,034 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	48,285,021 株	23年3月期2Q	48,581,169 株

(注)平成24年3月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)については「株式付与E S O P信託口」が所有する当社株式100,000株を含めて記載しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
5. 補足情報	11
(ご参考) 所在地別の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

東日本大震災の影響により低迷していた日本における受注は、第1四半期後半より第2四半期末にかけてAT製品を中心に増加いたしました。また、高成長率を維持する中国を中心にアジアにおいても受注は堅調に推移しており、当社グループを取り巻く受注状況は、震災前の状態に回復しております。一方で、原価面においては、前期において発生した鋼材価格上昇による材料費の増加や円高の進行等があり、その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 991億円（前年同期比 1.8%増）、営業利益 86億円（前年同期比 24.8%減）、経常利益 76億円（前年同期比 30.2%減）、四半期純利益 45億円（前年同期比 33.3%減）となりました。

報告セグメント別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

中国を中心としたアジア地域での受注増加により、売上高は 290億円（前年同期比 0.5%増）となりました。セグメント利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により、47億円（前年同期比 7.2%減）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

東日本大震災の影響により減少した受注の回復及び中国での受注増加により、売上高は 585億円（前年同期比 0.6%増）となりました。セグメント利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により 32億円（前年同期比 42.0%減）となりました。

〔その他〕

産業機械用製品の受注増加により、売上高は 115億円（前年同期比 11.9%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により 12億円（前年同期比 1.0%増）となりました。

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

東日本大震災の影響により減少したAT製品の受注回復及び産業機械用製品の受注増加により、売上高は 639億円（前年同期比 3.0%増）となりました。営業利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により 52億円（前年同期比 28.4%減）となりました。

〔米国〕

自動車メーカー向けのAT製品の受注は堅調に推移いたしましたが、円高の影響により、売上高は 133億円（前年同期比 10.5%減）となりました。営業利益についても、円高の影響により 6億円（前年同期比 8.8%減）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

自動車メーカーからのMT及びAT製品の受注増加により、売上高は 205億円（前年同期比 7.1%増）となりました。営業利益は、売上構成の変化及び工場移転費用等の増加により 28億円（前年同期比 18.3%減）となりました。

〔その他〕

売上高は 13億円（前年同期比 8.1%増）、営業利益は 1億円（前年同期比 15.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は 1,653億円となり、前連結会計年度末に比べ 8億円増加いたしました。負債は 457億円となり、前連結会計年度末に比べ 18億円減少いたしました。主な内容は、納付に伴う未払法人税等の減少 17億円であります。

純資産は 1,195億円となり、前連結会計年度末に比べ 27億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 31億円（四半期純利益による増加 45億円、剰余金の処分（配当金）による減少 14億円）であります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の 67.0%から 68.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

タイ国で発生した水害は当社グループの業績に影響を与えるものではありませんが、現時点でその影響を見積もることが不可能であるため、売上高や営業利益については予想を変更していません。しかしながら、経常利益及び当期純利益については、当上期における円高に伴う為替差損の計上、税負担率の変動等を考慮し、平成23年6月23日付で公表いたしました平成24年3月期の業績予想を下記の通り修正しております。

(連結：通期)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	200,000	18,000	17,900	11,500	238.07
今回修正予想 (B)	200,000	18,000	16,500	10,000	207.64
増減額 (B-A)	—	—	△1,400	△1,500	—
増減率 (%)	—	—	△7.8	△13.0	—
前期実績	196,451	21,395	20,833	13,024	268.32

(ご参考)

(個別：通期)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	110,000	7,000	9,300	6,200	128.35
今回修正予想 (B)	110,000	6,800	8,700	6,500	134.96
増減額 (B-A)	—	△200	△600	300	—
増減率 (%)	—	△2.9	△6.5	4.8	—
前期実績	109,053	8,730	10,379	7,005	144.33

※ 為替レートにつきましては、当第2四半期連結累計期間実績1米ドル81円74銭に対し、通期で1米ドル79円を想定しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,321	27,419
受取手形及び売掛金	33,235	37,003
商品及び製品	10,227	8,359
仕掛品	4,081	4,393
原材料及び貯蔵品	6,923	7,365
繰延税金資産	2,818	2,674
短期貸付金	463	518
その他	3,145	2,965
貸倒引当金	△81	△85
流動資産合計	91,135	90,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,665	20,172
機械装置及び運搬具（純額）	26,475	27,699
土地	8,166	8,160
建設仮勘定	6,367	6,259
その他（純額）	3,721	3,360
有形固定資産合計	65,395	65,653
無形固定資産	1,690	2,761
投資その他の資産		
投資有価証券	2,197	2,294
長期貸付金	141	128
繰延税金資産	2,143	2,142
その他	1,770	1,777
貸倒引当金	△56	△58
投資その他の資産合計	6,195	6,283
固定資産合計	73,281	74,698
資産合計	164,416	165,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,178	16,937
短期借入金	3,464	4,532
未払費用	6,222	6,592
未払法人税等	3,843	2,051
製品保証引当金	903	874
その他	4,543	4,163
流動負債合計	36,155	35,152
固定負債		
長期借入金	4,199	3,666
長期未払金	806	697
繰延税金負債	1,144	1,154
退職給付引当金	5,043	4,764
役員退職慰労引当金	9	10
資産除去債務	26	26
その他	210	246
固定負債合計	11,440	10,566
負債合計	47,596	45,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,540	7,540
利益剰余金	102,978	106,096
自己株式	△803	△1,180
株主資本合計	117,999	120,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	303
為替換算調整勘定	△8,240	△8,403
その他の包括利益累計額合計	△7,883	△8,099
少数株主持分	6,703	6,951
純資産合計	116,819	119,593
負債純資産合計	164,416	165,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
売上高	97,384	99,132
売上原価	74,774	79,090
売上総利益	22,609	20,041
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,446	2,587
製品保証引当金繰入額	260	28
役員報酬及び給料手当	2,814	3,011
退職給付費用	33	51
役員退職慰労引当金繰入額	86	1
研究開発費	2,249	2,207
その他	3,198	3,488
販売費及び一般管理費合計	11,088	11,375
営業利益	11,520	8,665
営業外収益		
受取利息	31	47
受取配当金	9	12
持分法による投資利益	28	—
その他	313	329
営業外収益合計	384	390
営業外費用		
支払利息	186	198
為替差損	515	940
持分法による投資損失	—	45
その他	257	233
営業外費用合計	959	1,418
経常利益	10,945	7,637
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	10,945	7,637
法人税、住民税及び事業税	3,445	2,383
法人税等調整額	60	185
法人税等合計	3,506	2,569
少数株主損益調整前四半期純利益	7,438	5,067
少数株主利益	687	563
四半期純利益	6,751	4,504

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,438	5,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	△53
為替換算調整勘定	△1,362	△266
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△3
その他の包括利益合計	△1,309	△322
四半期包括利益	6,129	4,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,565	4,288
少数株主に係る四半期包括利益	564	456

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,945	7,637
減価償却費	5,630	5,726
固定資産除売却損益 (△は益)	117	20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	5
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△531	△278
受取利息及び受取配当金	△41	△60
支払利息	186	198
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,588	△3,970
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,062	1,009
仕入債務の増減額 (△は減少)	910	82
その他	1,201	206
小計	14,764	10,576
利息及び配当金の受取額	67	89
利息の支払額	△181	△213
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,961	△4,174
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,688	6,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△471	△5
定期預金の払戻による収入	538	183
有形固定資産の取得による支出	△5,407	△6,549
有形固定資産の売却による収入	75	53
無形固定資産の取得による支出	△335	△1,248
投資有価証券の取得による支出	△6	△4
子会社株式の取得による支出	△409	—
関係会社株式の取得による支出	—	△255
貸付けによる支出	△37	△138
貸付金の回収による収入	25	97
その他	△23	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,051	△7,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△47	△201
長期借入れによる収入	195	894
長期借入金の返済による支出	△785	△128
自己株式の取得による支出	△0	△377
配当金の支払額	△1,214	△1,449
少数株主への配当金の支払額	△96	△86
少数株主からの払込みによる収入	—	255
リース債務の返済による支出	△6	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,954	△1,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△356	10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,326	△2,727
現金及び現金同等物の期首残高	25,597	30,037
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,923	27,310

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
外部顧客への売上高	28,893	58,147	87,040	10,343	97,384	—	97,384
セグメント間の内部 売上高又は振替高	199	1,300	1,500	3,926	5,426	(5,426)	—
計	29,093	59,448	88,541	14,269	102,810	(5,426)	97,384
セグメント利益	5,096	5,524	10,620	1,226	11,847	(326)	11,520

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △326百万円には、セグメント間取引消去 165百万円、のれんの償却額 △64百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △414百万円及びその他の調整額 △12百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
外部顧客への売上高	29,048	58,504	87,553	11,579	99,132	—	99,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	177	1,220	1,398	4,857	6,255	(6,255)	—
計	29,226	59,724	88,951	16,436	105,387	(6,255)	99,132
セグメント利益	4,731	3,206	7,937	1,239	9,177	(511)	8,665

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △511百万円には、セグメント間取引消去 126百万円、のれんの償却額 △64百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △434百万円及びその他の調整額 △138百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため、記載していません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	62,062	14,884	19,150	1,286	97,384	-	97,384
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,230	144	4,006	16	15,397	(15,397)	-
計	73,292	15,029	23,156	1,303	112,781	(15,397)	97,384
営業利益	7,366	663	3,521	129	11,681	(160)	11,520

・当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	63,918	13,317	20,506	1,390	99,132	-	99,132
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,598	133	4,154	23	15,909	(15,909)	-
計	75,516	13,450	24,660	1,413	115,041	(15,909)	99,132
営業利益	5,277	604	2,878	110	8,870	(205)	8,665

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。